

磐城時報

編輯兼發行人 岡田 弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
電話 二一五
郵政掛號 第三三三號
廣告料 一行十四字 日五拾錢
▲日刊(日曜、祭日)休刊

低利資金借受希望 十六萬六千圓に達す

信用組合で五日から査定 役員に公平な態度を希望

信用組合平庶民金庫を通じて平榮助、三森虎雄、野崎清藏、柏町中商工農者に貸付ける國庫低原幸次郎、阿部政右衛門、關内利資金の額は五萬圓で、この申正一の各理事並に鈴木重助、坂込は三日限り締切つたが希望者本隆藏、花澤久一郎等各監事では百七十四名で金額にすると十あるが、かうした査定に際しては五萬六千七百圓即ち資金の三は往々にして情實に走り或は勢倍強に達してゐる。組合では五方扶植等の關係で公明を欠く者日約一週間に亘つて希望者定をなす例があるので、今回の本人は勿論保證人擔保物件等に査定に於てはかかる事が絶対に關する査定を行ふ事になつたが、公平無私な態度を保持し査定の任に當る人々は理事長青で欲しいと町民一般が希望して沼津太郎以下星野清吉、藤田ゐる。

來賓二百余名を招いて 平局落成式を舉行

仙臺遞信局長等臨席

平郵便局の新築落成式は明日六日(土)に於て、午前九時より午後五時迄、日午前十時から舉行する事既に報の通りであるが、當日は定刻前約二百余名の招待者に對して、雄辯法講話、平町教育會並に平青年團主催の雄辯法講話は十三日午後一時より五時迄、雄辯法講話、平町教育會並に平青年團主催の雄辯法講話は十四日午前九時より正午まで、雄辯法講話、漫遊模型等、日間平第二小學校内に開催する。の縦覧を許した後午前十時から、講師は久留島武彦氏である。式に移る豫定で式は田村局長の開辭に始まり、工事經過報告後、仙臺遞信局長西俊雄氏の式辭、伏見平町長外敷氏の祝辭あり、次石城郡平町、小川、赤井方面から

梨の出荷

山箱使用問題 を中心として舉行することにな

ら産出する梨の地方移出に就て鐵道當局では從來山箱(石油箱)の如き箱に梨を詰め蓋をせりす貨車積みとする方法を、使用する事は梨を傷つけるといふ理由のもとに禁じてゐた、それがたため生産者は箱に一々蓋をす事は極めて不經濟であるばかりでなく、きり物移送の上から見て遺憾であるとなし五六十哩位の近距離移送に就ては、ラックを使用して来た、赤井、小川各驛の梨或は桃移送に對する収入は年々減じ行く有様に驚いた驛當局ではこれが對策を講じ驛長會議等にも問題の一つとしてこれが改良方法を審議してゐたがその結果鐵道當局は荷主第一主義をモットーとしてゐるこの際であるから鹿爪らしい規則によつて荷主に不便を與へることは廢止すべきであるといふ意見の一致を見たので、今秋の梨移送には山箱でも差支へないことに至るらしくこれが實現のあかつきには生産販賣者にとつては非常に便利とされて

三中等校 聯合發火演習

縣立相馬中學校、同相馬農産、同双葉中學の三校聯合發火演習は、愈々今秋十月中原町雲雀ヶ原を中心として舉行することになつた。

歡樂の巷を化す平全町

平警察署で事故防止

舊盆は愈々今日五日が舊曆十三日に當り、明日十四日は平地方の名物ジャズバンドが、十五日、十六日の兩日は念佛踊の外盆踊が行はれ、全町が一大歡樂の巷を化すであらうが、平警察署ではこの混雑中の各種事故を未然に防ごうと、舊曆十四日、十五日、十六日の三日間は午後六時半から八時半まで平町内の自動車運轉を禁止する事によつた、即ち本方面は長橋町、好間方面は古銀治町、赤井小川方面は播磨小路、四倉方面は鎌田町、江名方面は月見町に於て、停車する事を命じ更に、町内の焚火は午後七時全町一齊に焚く事として同時刻には平消防組並に各町村消防組員が出動し、火災の豫防をなす事になつた。

無錢飲食の天才

惡運つきて捕はる

石城郡永戸村大字上永井七六住所不定前科三犯熊谷政恒(二七)山署は躍起となつて警戒中、去る三月二十三日窃盜及不敬罪三年の刑期を終へて秋田刑務所を出獄後同月三十日郡山市飲食店をなした、二階より飛び降り、身を命じ更に、町内の焚火は午後七時全町一齊に焚く事として同時刻には平消防組並に各町村消防組員が出動し、火災の豫防をなす事になつた。

相馬支局通信

不當決議の眞意を問ふ

水道豫算修正案附議の町會に於ける問題中に意味の解し難きものが一つある、是は今もつて謎の問題として噂の嵐を作つてゐる、カシヤンズと云ふのは、余りに固い文句であるだけ興味多いといふもの、此の起りといふは若しも水道擴張に當り國庫の補助が不足の場合に役場敷地を賣拂つて是を財源とするが、伏見町長と遠藤助役が獨断で内務省に入れたといふ例の一札問題である、是は明かに理事者の越

郡内小學校長會

四日前九時より相馬郡内各小學校長會議を原町小學校内に開催し、縣下小學校長會相馬郡支會組織の件を協議した。

渡道について

佐藤 生 投

時代は千九百三十年である、世は擧げて不景氣と失業者の増加に喘ぎつゝあるを聞く、私は一日も早く不景氣の退散を希ふ一人である。私は本春自由移民として北海道北見國斜里村に移住し比較的永性遠に富む農業に従事しつゝある日々不景氣、失業の産む惨たる自殺者その他の記事を読む毎に衷心浩嘆を禁じ得ないものである。私は過去活動寫眞にて現代の女王なる寫眞を見て、働かざる者は食ふべからずに發奮しこの農道を選んだものであり、在郷當時は北海道と聞けば未開國と想像して居たが、來て見れば想像を裏切り却て内地より文化文明も發達し耕耘に採草に皆機械農業等であり本年の如く内地は慘たる不景氣に悩む折も僕に一家(五人)千圓の収入を見、諸經費を差引半は残る有様である。(二面へ續く)

借りて拂はぬ

百五十圓を

たのは何れも不當と認むこの事だ。此の決議案を提出したのは大森議員である、不當とは理事者の不信任を意味するものがあるか、質問されるや不信任を意味するものに非ず、この答辭、扱つて此處に至つて何れも解釋に困つた、不當と認めたらざる普通のか、辭職を迫る譯か、普通のものなら聞き返すに定つてゐる、尠くも此の問題では理事者が色々謝罪してゐるからである、だがさうでないといふのだから、さうで我儘子供が獨りであらう、めづるに、何れにせよ將來に行き着くなら、何れにせよ理事者だ、小生も折を見て賛成議員によく聞かふと思つてゐる。

昨年十一月平町南田村秀一から石炭を採掘する費用と稱して百五十圓を借り上げたが、石炭を採掘しても約束通り石炭を送上ぬので四日平警察署に詐欺の告訴をなした。

(二面より續く)
 斯く書いても諸氏は眞とは受
 取らぬであらう。然し事實で
 ある。郷里の失業者や生活困
 難の人は躊躇せず渡道すべき
 である。本年は幸ひ肥沃氣候
 も良好のため目下保護移民を
 募集しつつある状態であるが
 ら猫額大の土地を耕耘するよ
 りか一月五町歩の廣大なる土
 地から實を掘り取られよ。

私は故郷を去る四百里の地に
 来て何の不安もなく水田五町
 歩無償交付され、明年より耕
 作する豫定である。一反歩の玄
 米收穫二石四斗は施肥を要せ
 ず收穫し得られ小作者と雖も
 夫婦二人で五町歩小作し百五
 十俵、純收入あることは確實
 である。當斜里村は北にオホ
 ーシク海、南は根室、釧路を
 境し、東西八里、南北二十里
 十二町、戸數二千五百、一ヶ
 年村の豫算十五萬圓、小學校十
 三、郵便局三、停車場三驛あ
 り、平原にして明年灌漑溝へ
 土工組(合事業)にて村内に六
 千町歩の水田完成され小麦の
 如きも北見小麦として冠たる
 もので、反當十俵の收穫は至
 難に非ず、何處も無肥料同然
 渦磷酸反五貫位にて事足る況
 である私は失業○に悩む人は
 歩陰桃源天然花園たる北海道
 に來れと絶叫し擱筆する次第
 であります。

貸家
 平町字新川町十七番地
商店向き(家賃十八圓)
 同字新川町三十一番地
勤人向き(五圓五十錢)
 同二階建(六圓五十錢)
 同字新川町三十三番地
商店向き(一ヶ所)
 御希望の方は左に御相談下さい
 平町字新川町
中野勇吉
 電話百三十三番

九月六、七、八、の三日間 (舊七月十四日)
 初秋の壁頭今秋の超尖端を切る
銘仙大陳列即賣會
 丸帯、江戸襦、錦妙小紋。訪問着
 新秋百パーセントの京織物陳列會
三井呉服店
 平町 電話七三七八番

新築落成披露
 平町に於けるカフェーの開祖「カフェーエーステ
 ジ」は皆様の御引立に依りまして御蔭様で繁昌致しまし
 た。先月來 食堂改築中の處 此程落成致しました
 何處から何處まで「明心」ト「テモ」感じのよい
 平町に於ける眞の代表的な「カフェーエーステジ」は皆々様の
 御光來を御待申し居ります。
九月五日より開店
カフェーエーステジ
 電話七六五番

貸切専用の
 スマートな自動車
 貸切専用のスマートな自動車が登場しました
 親切迅速安全をモットーとし低廉な料
 金で奉仕致します。
 是非御試乗御用命願上げます。
野崎自動車商會
 平町田町 電話六五九番

平看護婦會
 會長 清野キヨ
 平町字南町 電話三〇七番
 看護婦派出の需めに應じます

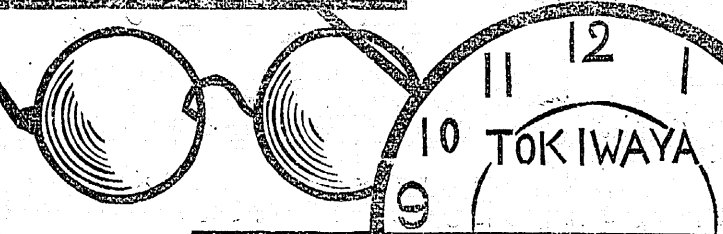
貸家廣告
 平町三丁目二八番
 元鈴木はきもの店
 二階建土蔵、店、勝手、座敷、
 煉瓦倉庫附及水道 其他附屬品一切
 右御希望の方は當店へ御來談下さい
 鈴木 宅

ラヂウム温灸器
 胃腸病の必治法
 一貫や二貫らくく 肥る世界的健康法
 福島縣平町五丁目二八
志賀齒科醫院
 福島縣平町白銀町九
關口悦子
 温灸治療法「百二十頁の美本無代進呈」

外科 一般外科 内臓外科
 性病科 X光線科
 入院隨意(自炊の便あり)
 元赤心堂病院跡
安齊外科醫院
 電話四七五

清楚な サロン
 明るい サロン
 洋酒は サロン
 清潔な食堂 サロン
 電話三五二
 田町通り
 食事は サロン
 奉仕は サロン
 僕等の サロン
 サロンの公休日は毎月(第三火曜日)に変更いたしました

花柳病科 専門
 平町六丁目橋際
木村外科醫院
 電話三〇九番

専門眼科醫師擔任
無料検眼
 無料検眼券 御利用下さい

 時計部 萬点味正確アリ信用
 眼鏡の……本位様御
常盤屋時計店
 電話三三九

肺病助膜 専門薬
不バ錠 薬價 十一日分 七〇〇
 卅三分二〇〇〇
 試用者の感謝と、好評なる賣行きとは其優秀なる効果を
 立證せり。
 ▲故に輕症期に於ける人々よ、直ちに服用し以て一刻も早
 く健康体に復せよ。
 ▲則ち本品の現出は、病者を救ふに偉大なる福音なり。
 ▲説明書密送す、御申込あれ。
 代理店 平町五丁目角 **山野邊藥局**